日時:令和5年9月27日(水) 午後

サポートシステムを活用した 目標地図の素案作成に向けた取組

神奈川県厚木市農業委員会事務局 農地管理係 比嘉 定明 〒243-8511 神奈川県厚木市中町3丁目17番17号 & (046) 225-2480 **(**(046) 223-9530

E-MAIL 9600@city.atsugi.kanagawa.jp

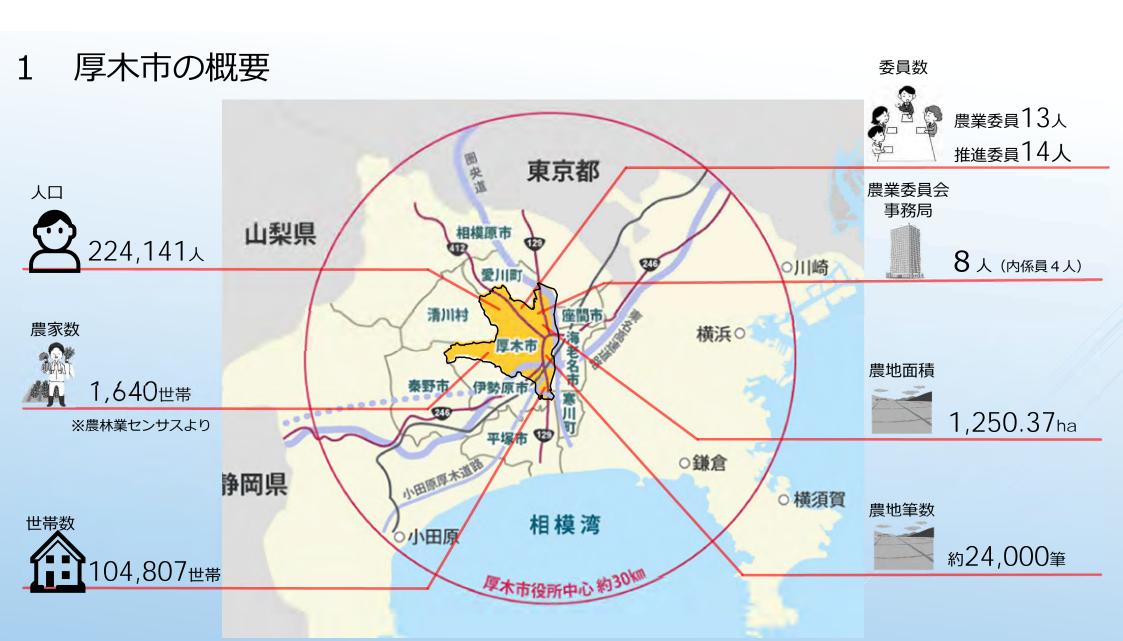
LGWAN lg9600c@city.atsugi.lg.jp



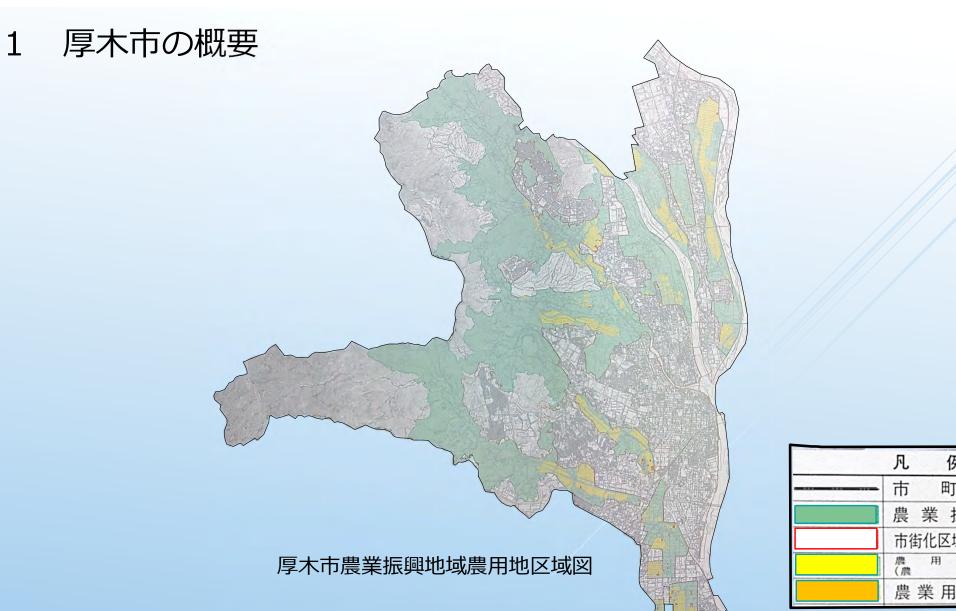
もくじ

- 1 厚木市の概要
- 2 地域計画における 農業委員会の役割
- 3 意向調査の準備
- 4 意向の集計
- 5 現況地図の作成 目標地図の作成









凡		例				
 市	-	町		村		
農	業	振	興	地	域	
市往	5化[区域及	及調惠	区域	或界	
農 (農	用	H	t	区	域 地)	
農	業	用が	世 設	用	地	

1 厚木市の概要





1 厚木市の概要





※農林業センサスより

2 地域計画における農業委員会の役割

関係機関の役割例

市町村は、これまでの人・農地プランの実質化の取組を踏まえ、関係機関の役割分担に

ついて、関係機関と調整・確認し、明確化しましょう。 🛛 🕹

役割分担は、実態に応じて柔軟に設定しましょう。

都道府県 市町村		農業委員会	農地バンク	JA	土地改良区	
全体に係わる役割						
○都道府県内の進捗管理 ○市町村のサポート ○新規就農者などの情報収 集(支援センター) ○基本方針の変更 ○都道府県段階の関係機関 との連絡協議会等の設置		〇農地利用最適化活動(農地バンクへの貸付けの働きかけ(段階を問わず実施)) 〇促進計画(バンク計画)の作成の要請		○地域農業振興計画等 の実践 ○組合員への情報提供	〇水利に関する調整 〇土地改良施設の保全	
協議の場						
○普及指導員の派遣等 ○新規就農者などの情報提供(支援センター) ○農業農村整備事業の事業 計画に関する情報提供 ○担い手の協議の場の設置		○農地の出し手・受け手の 意向把握・情報提供 ○新規就農者や後継者の 把握・情報提供 ○遊休農地、所有者不明農 地の把握・情報提供 ○担い手の協議への協力		○地域農業振興計画等 に関する情報提供 ○組合員の経営意向の 把握・提供 ○担い手の協議への協 カ	○土地改良事業・施設改修 の計画 ○土地改良施設の整備状 況に関する情報提供 ○組合員の経営意向の把 握・提供 ○担い手の協議への協力	
地域計画の策定						
○地域計画の普及・推進○地域計画の進捗管理○優良事例の収集○進捗状況を都道府県と共有		〇目標地図の素案を求めに 応じて作成 〇上記を踏まえた意見具申	○上記を踏まえた意見具 申	〇上記を踏まえた意見 具申	〇上記を踏まえた意見具申	
地域計画の実行						
○新規就農や経営継承等への支援による担い手の確保・育成○農業農村整備事業などの関連事業の実施○無業農村整備事業などの関連事業の活用○新規就農や経営継承等への支援による担い手の確保・育成○農業農村整備事業などの関連事業の活用		〇農地利用最適化活動(農地バンクへの貸付けの働きかけ(段階を問わず実施))	○集積・集約化の調整活動(所有者等への利用権 等設定協議の申入れ)	○新規就農や経営継承、 労働力(農作業受託)等 への支援による担い手 の確保・育成	〇土地改良事業·施設改修 の実施	



マスコットキャラクター

地域計画区域・・・7か所

意向調査対象者・・4,482人

調査方法・・・・郵送(返信用封筒同封)

発送予定日・・・・令和5年10月20日頃

回答方法・・・・紙(郵送・FAX等) 意向登録サイト

回答期限・・・・1か月

目標地図の素案作成に向けたアンケート調査

市町村名	地域名	地域内農業集落名	対象者数	人・農地プラン策定時アンケート回収率	共通事項
	依知	上町・中町・下町・猿ケ島 新開・山ノ根・中平 小平・関口・長坂 中依知・下依知・金田上部 金田中部・金田東部	対象者数: 722 65歳以上の割合: 77%	配布数 614 回収数 280 回収率 45%	①各地区の回答期限は1箇月とする。 ②随時返信される回答については、随時開催される協議の場での追加資料として
	睦合	下川入・上三田・中三田 根岸・十日市場・白根 反田・中村・市場 木売場・林 及川・棚沢	対象者数:781 65歳以上の割合:76%	配布数 301 回収数 228 回収率 75%	提供いたします。
	荻野	用野・北部・丸打・田尻 浅後・峰柄・荒井・眞弓 清源・久保・泉・檜谷 東・宮郷・馬場・本郷・公所 桝割・子中・新宿・新興	対象者数:906 65歳以上の割合:72%	配布数 234 回収数 124 回収率 53%	
厚木市	小漁占	上版山 中版山 日枝 · 台 千頭 · 白山 旗谷 · 下古沢 上古沢	対象者数:791 65歳以上の割合:75%	配布数 148 回収数 101 回収率 68%	
	玉川	大沢・上谷戸・川久保・中沢 観音谷戸・神川・大竹・日向川 大畑・久保屋敷・上村・中屋・榎田 椚山・町屋・堀合・小野・桂木 岩田・竹内・表津古久・裏津古久	対象者数:540 65歳以上の割合:72%	配布数 368 回収数 139 回収率 37%	
	南毛利	戸室・思名・下温水 舟子第一・第二・坊中 宿受甲・片平・上愛甲 長谷・変名 高坪・浅間山	<mark>対象者数:511</mark> 65歳以上の割合:76%	配布数 707 回収数 394 回収率 56%	
	相川	戸田・長沼 上落合 下津古久 酒井 岡田	対象者数:321 65歳以上の割合:77%	配布数 425 回収数 246 回収率 58%	

郵送する意向調査票



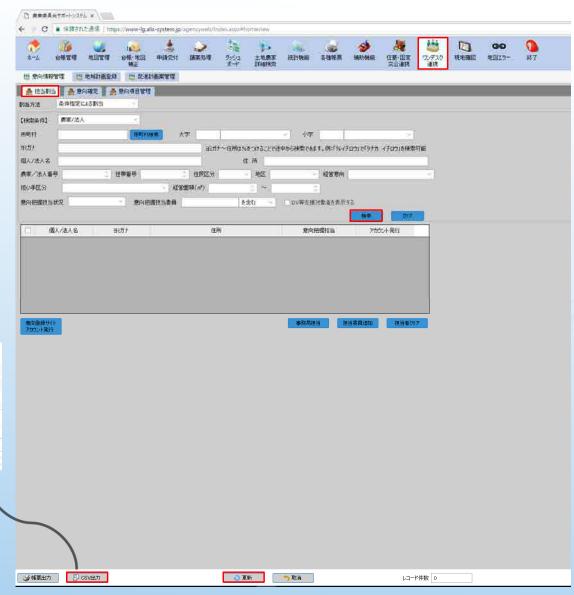
ΝE				所有農地の状況 ②特水が悪い ②日即不足 ③煙頭あり 山温を有あり ⑤解析あり	農地の意向に該当する番号①~⑤のいずれか1箇所について記入してください。										
		現泥 施目	發記 面機 (㎡)		① 自6耕作	意即希望	希望遊迎顧 (/吐/10a)	3 質出素望	資出方法 工運貨機 (有價) ②使用貨權 (無償)	費出期原 1/5 年末為 ②5~10 年 ③10~20 年 ④20 年以上	希望資料 (円/10s)	(E) 服然委託 希望	資出期間 ①5 年未満 ②5~10 年 ③10~20 年 ④20 年以上	⑤ 島作業 委託希望	貸出期間 ①5 年未満 ②5~10 年 ③10~20 年 ④20 年以
1															
2														-	
3			-					-							
5							1								
6															
7															
8													1		
9															
10								JE							
11															
12			II.												
13															
14															
15															
16							1								
17														-	
19								-							
20															
21						100		1							
22	-											-			

- - ※ 山形県山形市さんの書式を参考に作成しました。

意向調査票の準備にあたり、 サポートシステムで、対象者 のデータをCSV出力し、差 し込み印刷で対象者ごとの意 向調査票を作成しました。



CSVファイルで出力した農家の情報



意向調査票に同封するチラシ

窓付き封筒で送付





人・農地プランから地域計画へ

人・農地プランの法定化に伴い、地域計画を策定します。 「地域計画」=「地域農業の将来の在り方」+「目標地図」

※耕地整理ではありません。

地域計画

厚木市では、農業の健全な発展を図ることを目的として、それぞれ区域を 定めて、区域内の農業者や農地所有者による協議の場を設定し、10年後の 農地の担い手やあるべき姿を示した地域計画を策定します。

10 年後の目指すべき農地利用の姿を目標地図として示し、その目標地図 を実現するためのブランについて、区域の農業者の方々と関係機関が話し 合いを行い、策定してまいります。

意向調查

今後の目標地図を作成するため、市街化区域を除く農地の所有者・耕作者 世帯の代表者を対象に、「今後の農地利用に関する意向調査」を実施します。

厚木市の農業の未来について話し合うための重要な資料となりますので、ご協力お願いします。

地域計画策定・公表までの流れ

各地区の話し合い(集約化や将来の農地利用の在り方について)



意向調査の実施

話し合いや調査の結果から「目標地図」の素案を農業委員会が作成



「目標地図」の素案をもとに各地区で話し合い



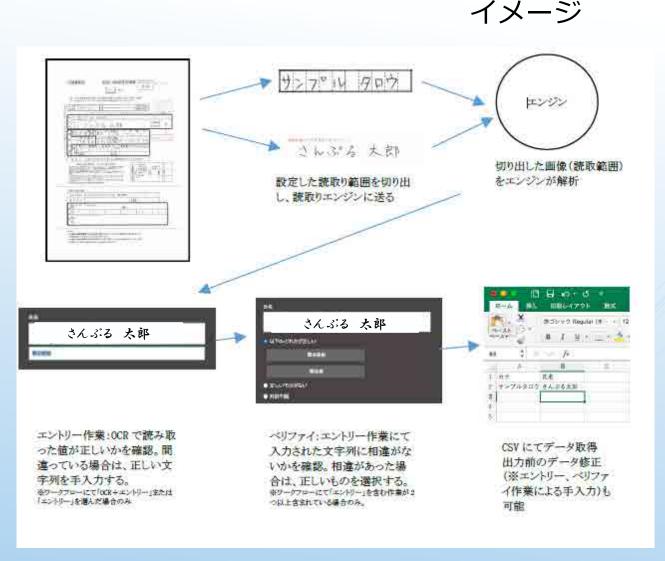


話し合いの結果を取りまとめ、市が「地域計画」を策定



地域計画の公表(※計画は策定後も随時見直しを行います)

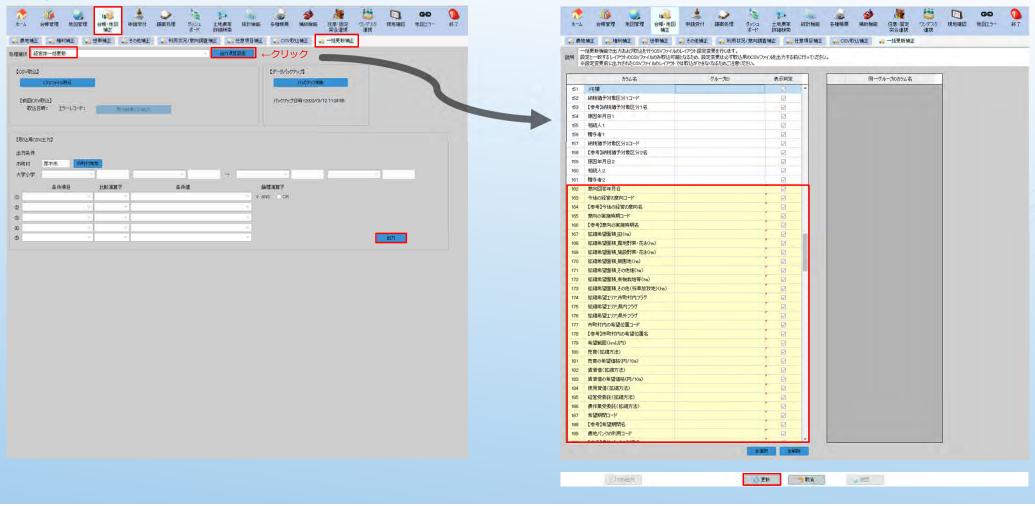
比較的高齢な対象者が 多いため、紙での回答が 多いことが予想されます。 そのため、厚木市では AI-OCRを活用して サポートシステムヘデー 夕を取り込む方法を考え ています。



AI inside株式会社マニュアルから抜粋

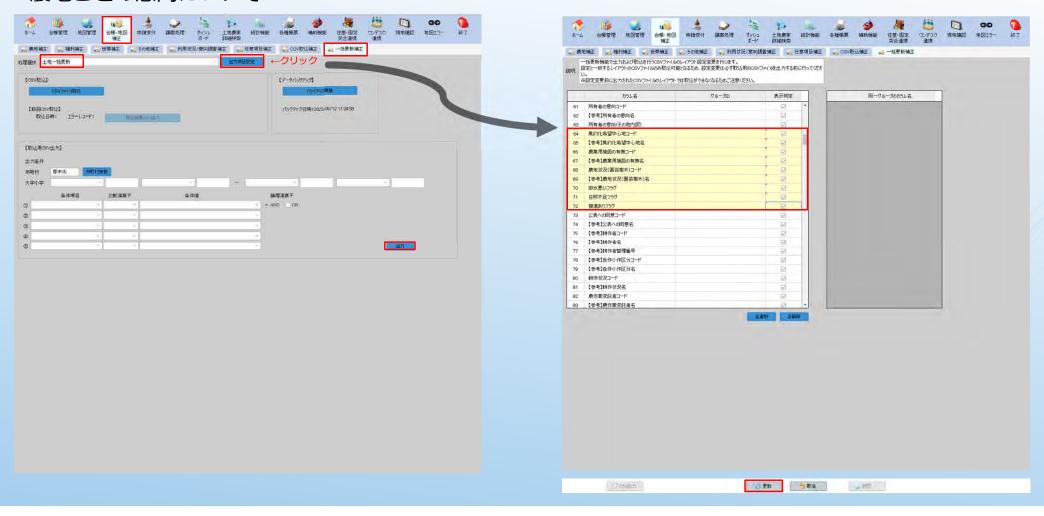
サポートシステムでの作業

農業経営に関する意向について



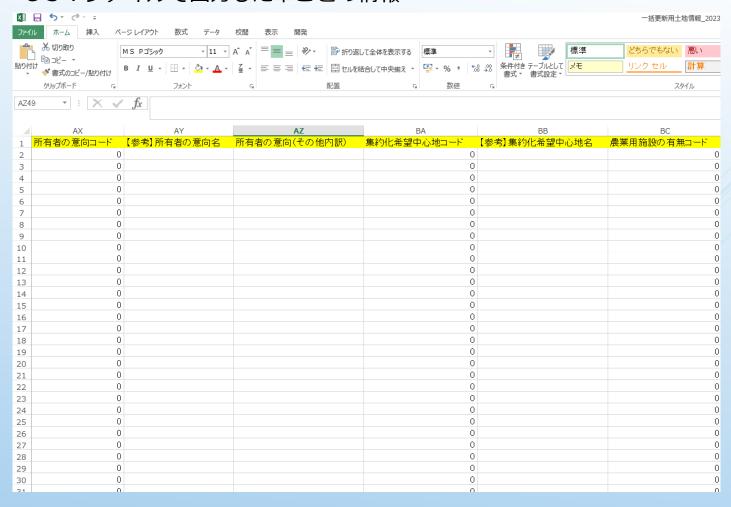
サポートシステムでの作業

農地ごとの意向について



AI-OCRで読み取り、CSVファイルとして出力されたデータとサポートシステムから出力したCSVファイルの列を合わせ、データを取り込むことにより、反映されます。

CSVファイルで出力した筆ごとの情報

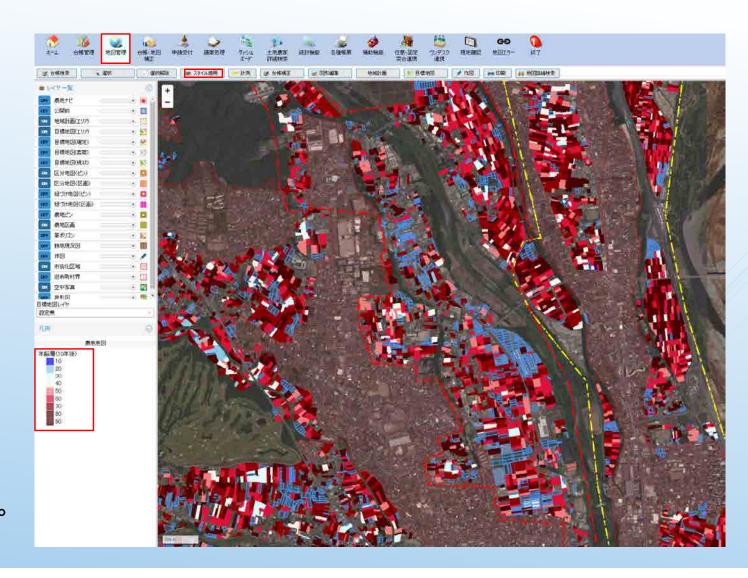


5 現況地図の作成 目標地図の作成

右の図は、地図管理の スタイル適用で地図上に 10年後の農地所有者の年 齢を表示したものです。

意向調査を行っていない場合でも、既存の情報で作成できる現況地図もあります。

色が付かない箇所は、 必要な情報が入っていな い場合や転用済み等です。

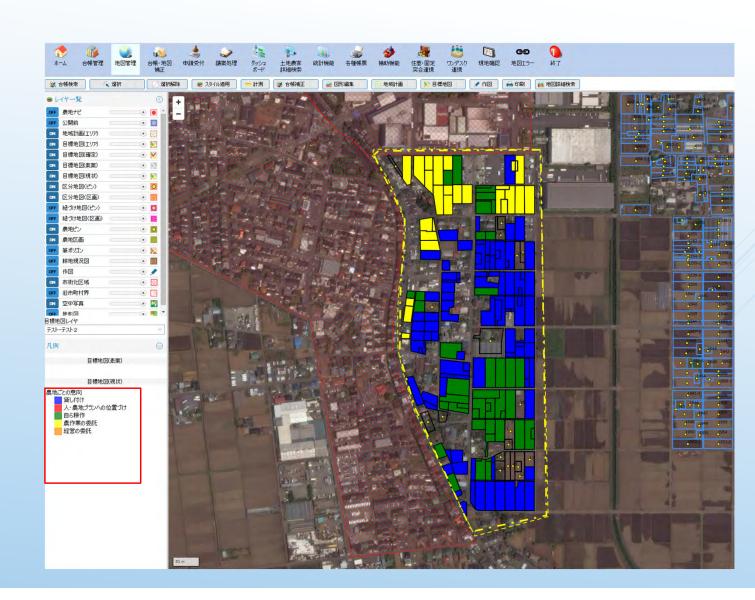


5 現況地図の作成 目標地図の作成

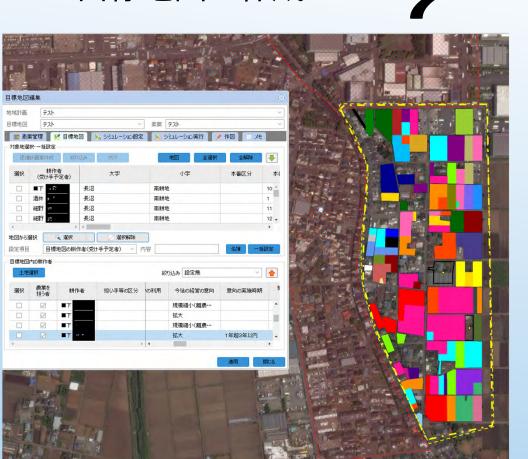
意向調査の結果をサポートシステムに入力すると、 拡大や縮小などの意向を反映させることができます。

右の図は農地ごとの意向 を表示したものです。

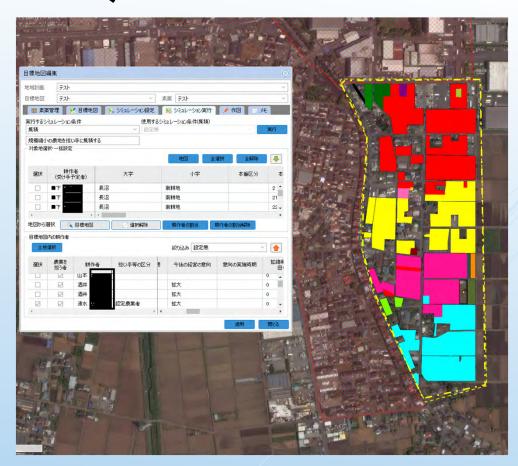
厚木市では、意向調査が 終了してないため、サンプ ルで作成した意向となりま す。



5 現況地図の作成 目標地図の作成



縮小意向等の筆を拡大意向の方へ 集約するシミュレーション



目標地図の素案は12月末までに作成する予定となっております。